平成23年度　水戸市立第二中学校　学校経営の全体構想

― 信頼は力なり ―
生徒，保護者，地域の願いに応えられる学校運営

本県教育の目標
ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる

学校教育の目標
誠実で，知性に富み，心身ともに健全な
活力ある人間を育成する。

水戸市教育の目標
知性にとみ，心身ともに
健全な風格をそなえた人
間（水戸人）の形成に努
める。

「知育」
○　確かな学力の定着
・「分かる授業」づくり
・学習習慣の確立
・学区内小学校との連携強化

「徳育」
○　自立と貢献
・互いに認め，高め合う学級づくり
・心に響く道徳の授業
・自己を高める活動
・大手橋清掃などのボランティア活動

「体育」
○　健やかな身体の育成
・体育学習の工夫改善
・スポーツランキングの活用
・魅力ある運動部活動の推進
・食育と保健安全教育の推進

校訓
○　若くあれ
○　気高かれ
○　望みあれ

品格

求める生徒像（二中美人）
○　自ら学び，心身を鍛える
○　自他を尊び，誠実に生きる
○　夢をもち，くじけず努力する

組織目標　　自己を高める学校づくり
―　二中美人　―
◎　学級経営及び教科経営の充実に努める。（教室に原点あり）

知　育

確かな学力の定着を図る学習指導の工夫改善

- ねらいを明確にした「分かる授業」の展開
- 学習内容に応じた多様な指導方法や学習形態の工夫
- 話合いや発表，表現の場の意図的な設定
- 各種検定の導入
- 「みんなにすすめたい一冊の本」推進事業と連携した読書カード活用
- 「学習の手引き」，小テスト，学習計画表等を活用した学習支援
- 校内ノート展の開催
- 小学校との連携
- 計画的な家庭学習の支援
（家庭学習が計画的にできる生徒の割合が９０％以上を目指す。）

徳　育

自立と貢献をめざす生徒の育成

- 良さが発揮でき，互いに認め，高め合える学級づくり
- 心に響く道徳の授業
- 「自己を高める期間」を通して，励まし合う心や協力し合う心の育成
- 大手橋清掃や黄門まつり花火清掃等を通してボランティア活動などの社会奉仕の精神の育成
- アンケート調査や生徒の観察による生徒の悩みやいじめの早期発見・早期対応
- スクールカウンセラー等との連携による不登校生徒・保護者への支援

体　育

生徒の体位・体力の向上や健康・安全の意識高揚

- 保健体育の授業の充実（学習活動の場の工夫，スポーツランキングの活用等）
- 外部指導者の導入など魅力ある部活動の推進
- 養護教諭，栄養教諭などを活用した食育と保健安全教育の推進
- 薬物乱用防止教室，交通安全教室，性教育講演会等での外部講師の活用
- 体力テストの実施とその結果分析
- 学校保健委員会の定期的開催と学校医との積極的な連携